

第95号

ふれあい

一関市室根市民センターだより



親子で楽しくおいしく体験！ 子ども土曜塾のい巻きづくり教室



2月1日(土)室根市民センター子ども土曜塾では小学生とその保護者を対象に「のり巻きを作ろう」を開催しました。

のり巻き作りは、大阪が発祥ともいわれる節分行事の「恵方巻」にちなみ毎年開催している恒例行事で、今年は6家族17名が参加しました。

長くつなげた海苔に酢飯を敷き、きゅうり、卵焼き、かんぴょう、カニカマなど全8種類の具を順番に並べ、息を合わせて巻きあげました。それぞれの家庭で具材の置き方なども様々で、うまく巻けるように具材の量なども調整しながら工夫していました。

出来上がったのり巻きは、自分が食べたい好みの長さにカットし、それぞれのテーブルではきれいに仕上がった断面を見て歓声が上がっていました。

参加者からは、「去年より上手に作れた」「この大きさは家でなかなかできないので楽しい」などの声が聞かれ、一緒に作る楽しさや、達成感などを味わいながらの賑やかな行事となりました。



1月26日(日)竹野下女性学級では「骨にいい料理教室」を行い、小松菜とじゃこの混ぜご飯、具たくさん適塩汁、白和え、牛乳かんてんの4品を作りました。

食生活改善推進委員に教わりながら野菜たっぷりのおいしい献立が完成し、参加した皆さんも健康と食の大切さについて学びながら、大満足の楽しい教室になりました。



竹野下

交流と楽しい学び 田茂木・竹野下・西の沢 女性学級

2月2日(日)田茂木女性学級では「リース教室」を行いました。

リース教室」を講師に、白磁器にシールのような転写紙や金彩などを使って自由に絵付けを楽しむリースについて教わりました。

参加した皆さんは、イメージに合わせて模様をつけ、作品の完成を楽しみに制作をしていました。



田茂木

お雛様飾っています！

室根市民センターでは、3月の桃の節句に合わせ、地域の皆さんより寄付していただいた雛人形を展示しています。

正面玄関ロビーに飾られた8段飾りやオルゴール付きのものなど、きらびやかなお雛様が並び、市民センターロビーはひと足早く春の華やかな雰囲気となっています。

お近くをお通りの際はぜひ、ご覧になってみてください。



2月9日(日)西の沢女性学級では健康教室を行いました。

健康増進グループのメンバーが講師となり、みんなで百歳体操を行いました。

13名が参加し、椅子に座りながらできる「いきいき百歳体操」と口の働きを助ける「かみかみ百歳体操」を行ったほか、難読漢字や数字パズルを使った脳トレも行いました。地域の交流も楽しみつつ、心も身体もリフレッシュした時間となりました。



西の沢

行事予定 ※26日～翌月25日までの予定を掲載しています
感染症拡大防止のため、予定の行事が変更・中止となることがございます。

月日	行事内容	場所	時間
2月	26(水) 文化史講座「地元の歴史を探る方法」	室根市民センター	10:00~12:00
3月	3(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	10(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	17(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	24(月) 健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00

編集/発行：一関市室根市民センター
〒029-1201
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1
TEL. 0191-64-2347/FAX. 0191-64-3044
E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】 先日、市民センター職員全員で「男女共同参画」についての研修を受け、それぞれの「ライフワークバランス」について話をする機会がありました。同じ職場にいても、仕事と私生活における意識の比率はみんな違うんだなあ、とか、仕事と私生活のバランスが変わった時に自分はどうなるだろう、とか、今まで日常生活で意識していなかったことだったので、考えるいいきっかけになりました。流れる日々の中でも、時々立ち止まって自分の立ち位置を確認するのも大事なんだな、と感じた研修でした。(T.K)

文芸コンクール 受賞作品発表!

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品(令和5年10月〜令和6年9月)の中から各選者による選考のもと、優秀作品を決定いたしました。
今回受賞されました皆さんには、賞状と記念品をお贈りいたします。
おめでとうございます!

俳句 村上 群青 選

【優秀賞】 今日だけは暑いと言はぬ原爆忌
五日市 道子(令和六年 八月投稿)

【優良賞】 英霊に菊花手向ける遺族会
加藤 光春(令和六年 八月投稿)

【優良賞】 全身に日の当りくる大旦
佐藤 川古(令和六年 一月投稿)

【佳作】 熱かんに鯛の旨し氷柱照る
小山 一扇(令和五年 十二月投稿)

【佳作】 年明けて抱負と聞かれ転ばない
小山 すす(令和六年 一月投稿)

【佳作】 眠そうな野鳩の声や彼岸入り
雷 風(令和六年 三月投稿)

【佳作】 朝夕に心和り梅の花
三浦 安幸(令和六年 四月投稿)

短歌 佐藤 知男 選

【優秀賞】 凍る身を湯船に沈め息つけば
指の先から今日が溶けゆく
涼 月(令和六年 一月投稿)

【優良賞】 夕暮に罅へ急ぐ白鳥の
声優しげに鳴き交わし行く
雷 風(令和五年 十二月投稿)

【優良賞】 来る年も友でいたしと夢見つつ
洗ひし鉢に夕映え淡し
小山 富子(令和五年 十二月投稿)

【佳作】 九十路に臆することも悔いもなく
心和り四季の彩り
三浦 安幸(令和六年 八月投稿)

【佳作】 くたくたの夜勤明けのご褒美は
君が教えた残る星々
加藤 こはる(令和六年 六月投稿)

【佳作】 屋台巡りめあての品物買ったあと
私を探す彼に微笑む
佐藤 可奈(令和六年 九月投稿)

【佳作】 コンバイン刈り残したのを鎌で刈り
昔の人の苦勞を偲ぶ
加藤 光春(令和五年 十二月投稿)

川柳 内田 正好 選

【優秀賞】 七三に分けたいけれど髪はなし
尾山 与太郎(令和五年 十月投稿)

【優良賞】 お雛様白酒飲んだか頬ピンク
昭和 小葉(令和六年 二月投稿)

【優良賞】 裏金に野暮な議案に墓穴掘り
三浦 安幸(令和六年 一月投稿)

【優良賞】 初恋は二人同時にドアを開け
加藤 光春(令和六年 二月投稿)

【佳作】 母の「あれ」大体なんだか理解でき
佐藤 可奈(令和六年 二月投稿)

【佳作】 難聴も老眼さえも味方とし
加藤 こはる(令和六年 三月投稿)

今回受賞となりました作品について、各選者による講評付きで冊子にしたものを市民センター窓口にてご用意しています。また、市民センター内にも受賞作を掲示いたしますので、ご来館の際にはぜひチェックしてみてください。
皆様からの新たな投稿もお待ちしております!

文芸(短歌・俳句・川柳)

12月26日〜1月25日 投句

川柳 内田 正好 選

祝杯だやっただぜ大谷 MVP
大谷は真の英雄傷だらけ
二刀流頼む復活大谷よ
矢越 加藤 光春

染み入るなあ今の私に歌の歌詞
おくり合ううたに心を込めあって
はつもうでけもの道行きいのちがけ
津谷川 佐藤 可奈

ばばスマホ話しかけても返事なし
レストラン孫の注文鮮やかさ
矢越 尾山 与太郎

雪の朝だれの足跡お散歩か
子どもより親が喜ぶそり遊び
折壁 昭和 小葉

《選者詠》
ミズキ飾りきねで餅つき子ら笑顔

短歌 佐藤 知男 選

この道は塗り固められ残念な
芭蕉行脚の奥の細道
松島の月芭蕉翁句に出来ず
僕も見つめて只同感する
矢越 加藤 光春

誕生日に花が届きて有難く
孝養ハイツの気配り嬉し
津谷川 三浦 安幸

デイサービスの湯から望めば室根山
初春の陽受け凜と立ちおり
幸は人それぞれの老の坂
支え受けつつ感謝の日々を
矢越 小山 富子

雪上に指でなぞった文字や絵が
消えたとしても思いはつもる
料理会先輩がたに教わって
自宅で復習パンナコッタ
津谷川 佐藤 可奈

《選者詠》
希望とふものを包みて冬木の芽
日溜まりにわづかの春が宿りをり
蕾を持ちし福寿草萌え

俳句 村上 群青 選

初暦歯科医の予約書入れし
お年玉孫からもらう齢なり
折壁 佐藤 川古

透徹の光あまねく寒満月
起きぬけの坐禅ほどけて六つの花
白鳥のどの群れも今朝低く飛ぶ
単色の庭にくれなる冬薔薇
折壁 五日市 道子

冬晴れの空の青さや鳶の舞
雪きえて岸辺の鴨の賑やかに
伯母送る白き道すじ朝の雪
折壁 雷 風

冬来たりお山も白く薄化粧
山眠る何も云わずに手を合わす
矢越 加藤 光春

《選者詠》
霊峰に古希の初空仰ぎけり



「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切りとなっておりますので、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。
選者による添削ののち、選ばれた句が翌号に掲載となります。【例：3/25 締切分→5/1 発行号掲載】
皆さんの投稿をお待ちしております!